

お取引先とのかかわり

当社製品を安心して使用していただくため、当社ではISO9001に基づいた品質管理体制を敷き、原料購入から製品販売まで高い品質を保って、お客様に安定して供給できるよう取り組んでいます。

■ 安全・安心な製品を提供するために

品質基本方針

製品の安全性を重視し、高品質と低コストと安定供給を実現し、顧客満足向上のため品質マネジメントシステムの有効性について継続的な改善を図り、社会に貢献する

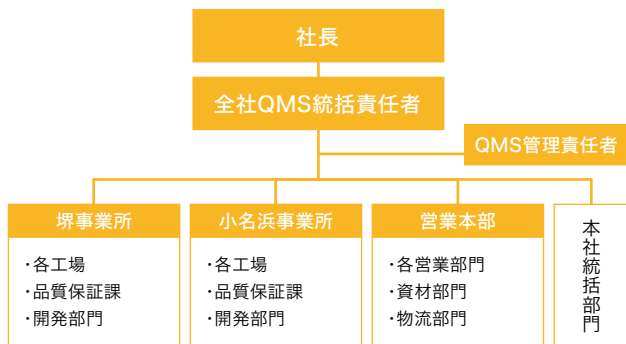
品質マネジメント活動

品質マネジメントシステム(QMS)として国際規格であるISO9001の認証を取得し、運用しています。

2020年度の審査では、燃料電池用材料のインターコネクタ保護膜用材料を新たに認証登録しました。

原料調達から生産、お客様に製品をお届けするまでサプライチェーン全体を管理して品質を保証することで、より一層の顧客満足向上に努めています。

● 品質マネジメントシステム機能組織図 (2021年3月末現在)



顧客満足向上への取り組み

● お客様対応

お客様の苦情は、速やかにトップマネジメントまで内容が届くような仕組みにしています。関係部門にて不具合の原因究明と対策を講じ、お客様がより安心して使用できる製品の提供を目指しています。

● 堺化学グループ間の情報共有

堺化学グループ各社の品質担当部門によるグループ品質連絡会を実施し、品質に関する情報共有を行いました。品質担当者の交流により、グループ全体のレベルアップを図っています。

2020年度は、ISO認証登録の第三者審査機関から指摘事項について情報共有化と水平展開を行いました。また、製品検査に関する試験機器の校正や標準物質の管理方法について情報交換を行いました。

化学物質管理に関する取り組み

● SDSの交付

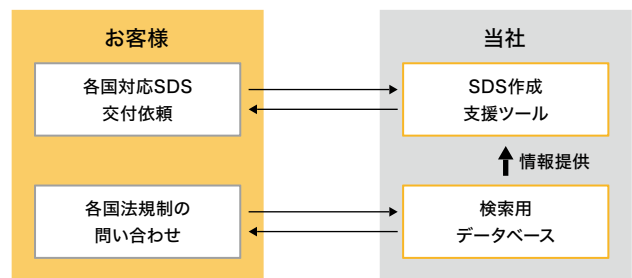
当社では、全製品で安全データシート(以下、SDS)を作成し、お客様へ化学物質の危険性・有害性に関する情報を提供しています。2019年にSDS作成に関する日本産業規格(JIS Z 7252 / 7253)が改正されたことを受け、2022年6月を目標に改正に対応したSDSを提供できるよう進めています。

また、SDS作成支援ツールを導入し、確実なSDS作成に取り組んでいます。このツールにより複数の言語に対応したSDSが作成可能になります。

● 法規制対応

当社では、対象となる法令・法規制に関する情報を定期的に入手し、全社およびグループ会社へ定期的に発信しています。また、各国の法規制に関する情報を調査するためのツールとして検索用データベースを導入しています。本データベースは四半期ごとにアップデートされるため、各国の法改正に対して迅速に対応できます。

なお、本データベースの情報はSDS作成支援ツールと連携しており、各国のGHS分類等の区分に役立っています。



物流安全の取り組み

当社では、製品の安全な輸送のために、物流会社同席のうえ安全品質会議を開くほか、構内ルールの周知や構内巡視を行っています。また、物流会社には定期的に安全講習会を実施して、安全への対策に取り組んでいます。

なお、化学物質輸送時の万一の事故に備え、運転手や消防・警察などの関係者がとるべき処置を記載した緊急連絡カード(イエローカード)を作成、必要に応じて更新し、物流会社に配布しています。

調達基本方針を制定

当社は、持続可能な調達のため、2020年9月に「調達基本方針」を制定しました。同時に、お取引先と共有をお願いしたい事項も定め、制定時に周知しています。

調達基本方針

1. 法令遵守

当社は、調達を行うにあたり、関連法規を遵守します。また、企業倫理に反する行為や概念を放棄します。

2. 環境・品質・安全への配慮

- ・環境基本方針に基づき、環境への配慮、保全を重く考え、取り組んでまいります。
- ・当社は、調達窓口として、経済性と環境への配慮を両立させることに努めます。
- ・品質基本方針に基づき、製品の安全性を重視し、高品質と低コストと安定供給を実現し、社会に貢献します。
- ・企業の社会的責任を常に念頭に置き、環境保全、資源保護、安全・人権などに配慮しながら、持続可能な社会を目指して職務を遂行します。

3. 公正・公平

- ・資材部は、職務の遂行のなか、全ての取引先様に広く門戸を開放します。
- ・取引先様の選定において、公正で公平な判断、誠実な対応を心がけます。
- ・そのうえで、取引先様との相互理解を深め、信頼関係を構築します。

購買先監査の実施

お取引先との信頼関係の構築・強化、原料および副資材の品質と安全性の向上を目的に、お取引先の協力のもと購買先監査を実施しています。2020年度は、33件の実地監査を計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて接触機会を制限したため、実地監査は1社のみ行い、一部は書面監査に切り替えました。監査は「購買先監査チェックリスト」に基づき、品質管理体制、各種規制対応の確認を行い、お取引先には原材料に要求される品質や管理体制についてご理解いただいています。

実地監査	1社
Web監査	1社
書面監査	12社

紛争鉱物に関する取組み

コンゴ民主共和国および周辺諸国において、非人道的武装勢力の資金源となる可能性が指摘されている紛争鉱物については、必要に応じてお取引先に対し「購買先監査チェックリスト」またはCMRT*を送付して回答いただくことで紛争に関与していないこと(コンフリクトフリーであること)を確認しています。

当社の対象物質：タングステン、錫、コバルト

*CMRT: Conflict Minerals Reporting Templateの略、RMI (Responsible Minerals Initiative)が発行する報告用テンプレート。

ESG情報共有プラットフォームへの登録

当社は、企業の環境、労働慣行・人権、倫理、調達等に関するアンケート回答や評価結果を共有するプラットフォーム(Sedex, EcoVadis)に登録しています。

EcoVadisについては、2021年4月、小名浜事業所と堺事業所を対象にゴールド評価を獲得しました。



プラットフォーム	範囲
Sedex	松原工場
EcoVadis	小名浜事業所、堺事業所